

ステップ

令和2年2月20日
秋田県立稲川支援学校
進路指導部 発行

前回の「ステップ9号」では、小・中学部の進路学習を紹介しました。「ステップ10号」では、高等部での進路学習について紹介します。

高等部での進路指導は次のことを目標にし、学年毎にテーマを設け、生徒の実態や課題に応じて学習内容を考えています。進路学習は「職業」や「生活単元学習（進路）」の時間を中心に行っているため、現段階では、学年やコース毎に形態が異なります。

目標

- ・生徒自身が自分の将来や自分の在り方、生き方を考え、「自己決定」できる力を高める。
- ・卒業後の生活にスムーズに移行できるように、社会生活について知識や理解を深める。
- ・安心して地域生活に移行できるような環境を整える。

テーマ

学 年	テーマ	形 態
1 年 生	進路に興味をもつ、知る	生活単元学習（進路）
2 年 生	進路について考え、深める	生活単元学習（進路）、職業
3 年 生	進路を具体化する	

1 年 生



「エンジョイ高等部」という单元名で1年間、進路の学習を行いました。前期は自分や友達のことを知り、自己理解を深めたりしました。また、自分の家庭での役割を考え、家庭の仕事などを体験しながら、将来の生活や人との関わりについて学びました。後期は職場体験や職場見学、アンテナショップ体験などの実践的な学習を行いました。事後学習では、働くことについての考えを模造紙にまとめました。

また、調理では、男子チームと女子チームに分かれ、給食に合う一品を自分たちで考えて作る「どっちの料理 DE ショー」を行い、それぞれおいしい一品が完成しました。

自分ができることについて考え、「働こう」、「将来の社会生活を充実させよう」という気持ちをより高める1年間となりました。

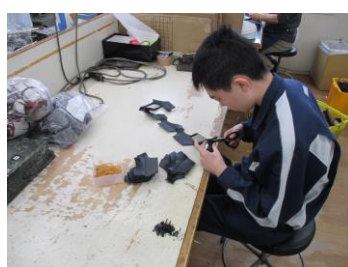


2 年生

2年生では、アンテナショップ運営活動に取り組んでいます。12月までは、3年生と一緒に活動していましたが、1月からは3年生が引退し、1年生とともに活動しています。地域の方々の協力を得ながら、本校の作業学習製品をPRするいい機会となっています。商品管理、お金や時間の計算、お客様とのコミュニケーションなど、ショップ運営に関する様々なことを学習しています。



また、毎週木曜日に行っている「定期職場実習」に取り組んでいる生徒は、職業の時間に実習の目標設定や振り返りを行っています。実習の様子を実習日誌やビデオで振り返り、友達の良い点を見つけ、自分の仕事に生かそうとする姿が見られるようになりました。



3 年生

3年生は、卒業後に向けて「働く力」を身に付けるために、定期職場実習やアンテナショップ運営活動に取り組みました。実際の現場で繰り返し活動を行うことにより、職業生活に必要な力を少しずつ身に付けることができました。特にアンテナショップ運営活動は3年生が手本を示し、現在は1、2年生に引き継がれています。



また、3学期には働く力だけではなく、「生活する力」を身に付ける学習も行いました。「給料をもらったらどのように使うか」の学習では、スマートフォンを使って値段を調べたり、計算機機能を使って残金を割り出したりして使い方を考えました。また、選挙や面接の受け方についても学びました。

